

# 株式会社日本取引所グループへの企業訪問について

## 訪問概要

【訪問企業】  
株式会社日本取引所グループ(JPXグループ)

【訪問日】 平成29年12月22日

【主な出席者】<JPXグループ> 長谷川執行役  
人事関係 幹部方  
<大阪労働局> 田畑労働局長



※「くるみん」とは「子育てサポート企業」として厚生労働大臣の認定を受けた証。



左：JPXグループ 長谷川執行役  
右：大阪労働局 田畑局長

## 意見交換

### JPXグループの働き方改革に向けた主な取組(抜粋)

項目	主な内容
業務効率化・生産性向上	<p>◆業務効率化・生産性向上に向けた各種取組を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>部長に対する部室員の個人別の残業時間のフィードバック</li> <li>業務効率化を推進した部署の表彰</li> <li>AI(人工知能)の試験導入</li> <li>朝型勤務の推奨(朝食の無料配布)</li> <li>従業員に対する意識調査(フレックスタイム制に関するアンケート、従業員満足度調査等)</li> </ul> <p>等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>社員の多様なライフ、様々な経験や勉強に充てることのできる業務以外の時間を創出</li> <li>あわせて社員のキャリア形成を支援する体制を整備(自己啓発研修の会社補助の拡大、エグゼクティブとの対話を通じた研鑽の機会の提供等)</li> </ul>
育児・介護制度	<p>◆男性の育児休業取得率が大幅アップ</p> <p>平成28年度は2.9%であった男性の育児休業取得率が、平成29年度(訪問時点迄)は約54%へ大幅アップ(女性の取得率は平成28年度時点で100%を達成)</p>
テレワーク	<p>◆「テレワーク先駆者百選」に選定(平成29年11月)</p> <p>平成29年度から育児・介護等の理由を問わずに、全社員がテレワークを利用できる環境を整備</p>
プラチナくるみん取得に向けて	<p>◆行動計画で策定した目標の達成に向け各種取組を推進</p> <p>くるみんは2016年に取得済。次のステップとしてプラチナくるみんの取得に向け、年次有給休暇の取得促進等、各種取組を積極的に進めている。</p>

### 長谷川執行役より

- ✓ 業務効率化に向け、社内資料の作成に時間をかけすぎない点などの声掛けを行うだけではなく、業務内容の棚卸しを実施する等、体制の構築にも注力している。これによって、業務運営上のリスクをチェックできると同時に、無駄を発見し省くことができている。
- ✓ 働き方改革を通して生産性の向上を図るだけではなく、新たなイノベーションを創出することが大切と考えており、支援体制の整備を一層進めていきたい。
- ✓ 改善の余地がある女性管理職数や障害者雇用に向け引き続き取組を進めていく。

### 田畑労働局長より

- ✓ 業務効率化・生産性向上に向け、管理職による声掛けだけではなく、様々な視点から体制の整備を着実に進められている。
- ✓ 所定外労働時間の圧縮や育児休業・年次有給休暇の取得率向上等、各種取組の成果が出ている点が多く見受けられる。
- ✓ 2016年にくるみんを取得後、プラチナくるみん取得に向けて意識高く取り組まれており、行動計画で策定した目標の達成に向け引き続き取組をお願いしたい。